

わくわく湧き水マップ

～水の都 大垣を巡る旅～

大垣市は全国でも有数の自噴帯に位置しており、豊富な地下水の恵みにより水の都と呼ばれてきました。

以前は各家庭で井戸槽(いどぶね)を持ち、地下水を活用して生活していましたが、現在ではその面影も薄れつつあります。

しかし、いまでも良質な地下水が自噴している井戸は数多く見られ、最近になって自噴水が復活したところもあります。

ここでは、そういった水都大垣にある井戸などを紹介させていただきます。

※井戸槽…地下水を受ける水槽で三槽等になっているものです。
(三槽以上になっているものはなかなかみられません。)



「大垣の湧水」



「みずき森水」



「弘法の井戸広場」



「幸福の泉」



「菓生の泉」



「むすびの泉」



「名水 大手いこ井の泉緑地」



「加賀野八幡神社井戸」



「水都の泉」

1	加賀野八幡神社井戸	自噴	混雑度 ★★★★	大垣市の豊かな自噴水を代表するもので、昭和61年に「岐阜県の名水」に選定され、水都20選にも選ばれている。また、平成20年には環境省より「平成の名水百選」に選ばれた。深さ136mから、清らかな地下水がこんこんと湧き出ており、ハリヨの生息地にも。この神社、古くは世安の荘の惣社で安産の神とも伝えられる。
2	春日神社『春日の宮湧き出する名水』	自噴	混雑度 ★★★★	昭和37年に掘られた、地下201mから湧き出る自噴水は水量が豊富で、井戸槽や平成19年8月に新たに設置された大岩からの取水口から注ぎ込まれている。また、氏子総代らがすばらしい自噴水を守ってほしいとの願いを込めた石碑等も整備されている。
3	八幡神社『大垣の湧水』	自噴	混雑度 ★★★★	平成16年に整備された新しい自噴水。駅前にも近く市民の憩いの場となっている。地下125mから吹き出る井戸と四阿(あずまや)は大垣南ライオンズクラブの記念事業によるもの。
4	名水 大手いこ井の泉緑地	自噴	混雑度 ★★★★	平成15年に整備されたこの泉は、大垣市の駅通に面し、多くの人々に親しまれている。地下138mから湧き出る清らかな水は人気も上々。この自噴水は、大垣市が中心市街地の整備事業として行ったもののひとつ。
5	高屋稲荷神社	自噴	混雑度 ★★★★	大垣駅前にあった「亀の池」に代わる井戸として高屋町住民による建設された井戸。大垣市の水都20選。
6	大垣女子短期大学『みずき森水』	自噴	混雑度 ★★★★	井戸水のせせらぎを設けた庭園「みずきの郷」の一部にあり、緑豊かである。
7	大垣フォーラムホテル『幸福の泉』	自噴	混雑度 ★★★★	清冽な地下水が滾々と自噴する大垣東玄関万石の名水。地下147mから毎分2トンに湧き上がる「幸福の泉」は安定した水量と年中12度前後の水温を保ち、今では多くの方々にご利用いただいております。
8	白髭神社	自噴	混雑度 ★★★★	池の底から水が湧き出ている。工業用地下水の揚水量が減ったため、地下水位が上がったためと思われる。
9	西之川ハリヨの池広場	自噴	混雑度 ★★★★	希少動物に指定されている「ハリヨ」の生息地。大垣市の水都20選。
10	栗屋公園	自噴	混雑度 ★★★★	平成17年3月、まちなかに「湧水」を活用した潤いと賑わいのある都市空間をつくるため、大垣市章とサクラの花びらを模った湧水口がある、自噴井のある公園。
11	三城公園	自噴	混雑度 ★★★★	地下水を活用した公園。野球場や噴水、芝生広場がある。
12	藤江町まちかどオアシス	自噴	混雑度 ★★★★	ポンプで汲み上げていた井戸から、自然に水が湧き出るようになり、地元市民グループで手作りの整備を行った。
13	金蝶園総本家大垣東店『菓生の泉』	自噴	混雑度 ★★★★	深さ150mから湧き出ている自噴水。良質な水で作られた和菓子と豊富な水の力を感じてほしいと平成17年11月に設置された。
14	弘法の井戸広場	自噴	混雑度 ★★★★	平安時代の高僧、弘法大師が水に困っている村人のために、持っていた杖で大地を突き、清水が噴き出したという由来の残る井戸で、平成21年度に既設の自噴井戸を改修し、自噴広場を整備した。深さは16m。
15	北方町がま広場	自噴	混雑度 ★★★★	大垣市は地下水が豊富な地域で、この地下水が自然に湧き出し「泉」ができた所を「がま(河間)」と呼んでいます。北方町の「がま」は、市内で唯一、当時の姿のまま残ったもので、水文化を伝える貴重な資料として、平成22年に保全整備を行った。
16	(株)イビコン『創造の泉』	自噴	混雑度 ★★★★	創業50周年記念事業として、ひろがり「夢」広場の中にシダレザクラと共に設置された八角形の自噴水。平成22年5月設置、深さは148m。
17	むすびの泉	自噴	混雑度 ★★★★	奥の細道むすびの地記念館整備事業として平成23年度に整備された。深さは147m。当井戸の周りである船町湊は「おくの細道の風景地」として平成26年に国名勝に指定されている。
18	水都北口オアシス	自噴	混雑度 ★★★★	「水の都」大垣を象徴する自噴水を活かし、水にふれあい、人が集まる空間として平成24年に整備された。地下150mから湧き出ている自噴井があり、その周辺の壁面には、金生山で発掘された「フズリナ」と「ウミユリ」の化石を埋め込んでいる。
19	曽根華溪寺乃福水	自噴	混雑度 ★★★★	華溪寺の御本尊「聖観世音菩薩」及び「華溪寺守護神弁才天」の御加護のもと、全ての方々の心に福が訪れることを願い華溪寺住職により平成21年に誠意・命名された。
20	曽根城公園	自噴	混雑度 ★★★★	約21,800平方メートルの曽根城公園内にある約6,200平方メートルの瀬古の池。戦国時代の武将・稲葉一鉄の居城跡で、周辺には花菖蒲池、芝生広場、ハリヨ池などがあり、一年を通じ幅広い層の方に利用されている。大垣市の水都20選。
21	飛騨牛すずき『禾森乃井戸』	自噴	混雑度 ★★★★	創業25周年を記念して地域の方を中心にお役に立てていただきたいという思いで平成24年に整備された。深さは150m。その周辺においてビオトープの整備を進めている。
22	上面八幡神社	自噴	混雑度 ★★★★	遷宮前からある古井戸。平成10年に地元自治会により再整備された。
23	俵町薬木広場	自噴	混雑度 ★★★★	近代植物学の先駆者として「草木図説」をあらわし、蘭方医として活躍した大垣市の賢人、飯沼慾斎の住居跡近くにウメ、ウコギ、アオギリなど約30種の薬木とともに整備された井戸。
24	水都の泉	自噴	混雑度 ★★★★	地下210mから湧く自噴井戸。親水池の中央には、大垣市出身の彫刻家 中村輝氏(なかむら てる 1913-1993)が設計した万成石(まんなりいし)による石組みオブジェが設置されている。

＜湧き水についての注意＞ こちらに掲載させていただいた湧き水は、生水であり塩素滅菌等は行っておりません。飲食は自己責任にてお願い致します。
大垣市生活環境部環境衛生課 電話:0584-81-4111(内線)412～414

水の都 おおがき 湧き水マップ

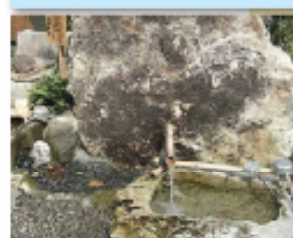
湧き水を楽しむポイント

- 手や体に触れた水が入らないようにしましょう。
- 溜まった水を採水するときは、水が入れ替わるまでしばらく待ちましょう。
- 採水する容器はよく洗浄しましょう。
- しばらく雨が降っていない場合や、大雨の後は水が濁っていることも。無理な採取は止めましょう。
- 周辺の環境や生物も湧き水の魅力のひとつ。よく目を向けてみてください。

① 加賀野八幡神社井戸



② 春日神社「春日の宮湧き出る名水」



③ 八幡神社「大垣の湧水」



④ 名水 大垣の湧き水



⑤ 高屋稲荷神社



⑥ 大垣女子短期大学「みずき森水」



⑦ 大垣フォーラムホテル「幸福の泉」



⑧ 白壁神社



⑨ 西之川「ハリヨの池広場」



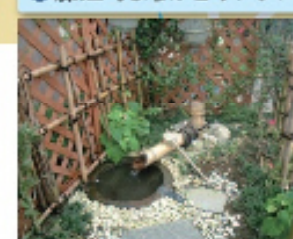
⑩ 栗屋公園



⑪ 三城公園



⑫ 藤江町まちかどオアシス



⑬ 金保園樹木家大垣東店「葉生の泉」



⑭ 弘法の井戸広場



⑮ 北方町がま広場



⑯ 燐イビコン「創造の泉」



⑰ むすびの泉



⑱ 水都北口オアシス



⑲ 曾根華溪寺乃福水



水都大垣を味わおう!

大垣の地下水の温度は年間を通して平均15℃。その豊富で安定した地下水を活かした水都大垣の「おいしいもの」をご紹介します。

水まんじゅう

大垣の夏の風物詩「水まんじゅう」。もともと和菓子屋で水の質が良い大垣ならではの代表的なもので江戸末期から庶民に大いに好まれた。夏でも手が解れるくらい冷たい地下水で冷やした水まんじゅうは水都大垣ならではの味わいです。(夏季限定、駅周辺商店街を中心に販売店が並んでいます。)



名水わさび

大垣のきれいな地下水を用いて栽培した「名水わさび」は大垣市の新しい名産品。このわさびを原料に開発された「わさび味噌」、「わさび漬」、「わさびしょうゆ漬け」などは他産地ブランド品にも負けずおいしいです。

水の都おいしい大垣の水

高さ165メートルからくみあげた豊富で貴重な地下水を、大垣市の主要な産業のひとつであるガラス瓶に詰めました。クセがなく優しい口当たりの水を是非ご賞味ください。

